



発行所 愛媛県喜多郡 長浜町役場 印刷所 岸本印刷所

Table with 2 columns: Category (e.g., 6月の人口動態, 男女計, 世帯数) and Value (e.g., 8,199, 1,441).

精神、結核障害者にも 福祉年金支給開始 今までは、手足が悪いとか、目...

害(ただし、精神病質、神経症、精神病弱をのぞく)の内部障害者にも、障害福祉年金が支給される...

「してください。」 どうか、町内のみなさまも、わが長浜町を、明るく、美しい、住みよい町になるよう、心がけたい...

マンモス採果場敷地確保

処理能力1日100トン 軌道に乗った 農業構造改善事業

大な施設で、一日に百トンの処理能力をもつたものです。なお、本施設の敷地として、国有鉄道有地払い下げ方について...

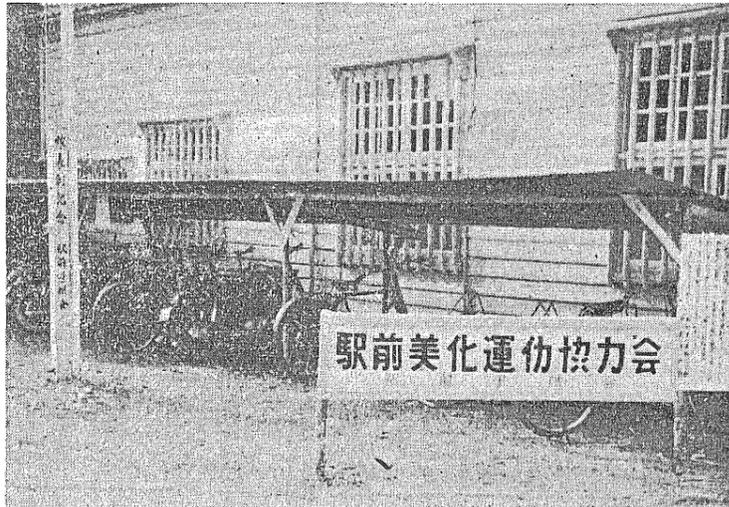
夏を元気に過ごしましょう

お母さん方は、一家で一番忙しい人です。電気洗たく機がある、電気がまが、といえ、たしかに、昔よりは、ラクになったように思えます...

子供会活動活発

町を明るく美しくいたしましょう

駅前子供会がよびかけ



町長様始め、区内の事業主、商店のみなさまのご協力に依り、水銀燈(四十ワット二燈、百ワット四燈)および、二百ワット四燈、合計十燈を取り付けました。



大久保子供会(会長は菊地茂利君(中三)会員は三十二名)大和第一小中学校)では、この程、大久保バス停留所に、ベンチと掲示板をつくりました。

バス停留所に 白いベンチ

掲示板に 季節の花

大久保子供会(会長は菊地茂利君(中三)会員は三十二名)大和第一小中学校)では、この程、大久保バス停留所に、ベンチと掲示板をつくりました。

写真、ポンプも備えつけてあるよるこばれ 自転車置き場(上) 白いベンチに掲示板(下)

この季節の花は、大久保子供会の女生徒が付けています。また、掲示板には、バスの時間表、大久保子供会の目標、それに注意事項などが、はつてあります。

休養と睡眠も大切

夏は、日が暮れるのがおそいので、ついおそくまで仕事をし、夕食もおくれ、寝る時間がおそくなりがちです。そして、朝は、早くおきますので、つい睡眠時間が短くなつてしまいます。

せひ昼寝を...

昼寝、これは体力の回復に、非常に効果があります。できれば、毎日午後一時間位、昼寝の時間をとりたいたいです。

おしゆとめさんが 心を配って

お嫁さんに、気がねなく昼寝ができて、心配りしてあげてください。おしゆとめさんが、お嫁さんをさそってあげましょう。

石を投げないこと

「むだ使いをしないこと。」などが書かれています。ところで、大久保バス停留所のベンチ、掲示板、そして、毎日付けてある美しい季節の花などは、地元の人たちだけでなく、金山出石寺へ、お参りする大勢の人の目に止まり、なごやかな心をもりあげていくことでしょう。



おそろしい伝染病の多くなるシーズンです もしあなたの手が汚れていたら

- あなたの手には、赤痢菌や大腸菌などがついていともあります。あなたの手を伝染病の「手伝い」にしないよう手を清潔にすることが必要です。
◎赤痢菌、大腸菌は 6~15枚のチリ紙を重ねても、あなたの手には、菌が検出されます。
◎家族のだけれど、下痢をしていたら、クレゾール石鹼液か逆性石鹼水で手洗いを。
◎子供の頃から手を洗う習慣を。手ぬぐい、ハンカチは、いつも清潔に。
◎調理の前には必ず手をきれいに。
◎その他、このシーズンには、特になま水、生ものに注意を。

# 自主活動のよい機会

## 夏休みの子供の指導

夏休みは、他の休暇に比べ、期間が長いこと、暑い時期にあたりますので、学習にも健康にもあまりよい時期ではありませんから、家庭では、他の休暇とちがった留意が必要になります。

まず、健康の保持に十分注意して、子供の年齢や、平素の体力を考慮して、できるだけ身体を鍛えることが大切です。

子供の活動と適切に連携することも一つの方法。

(4) 毎日通学しているときに、できないような継続的な観察実験や製作をしたり、平素遅れている科目の勉強などを行い、学習に対する自信をもつよう指導すること。

2 健康については

(1) 暴飲、暴食や寝冷えに注意すること。

(2) 食前などの手洗いを励行すること。

(3) 学校医から注意されている病気などは、できるだけ、夏休み中に治療すること。

(4) 水泳、登山などでは、とくに危険防止と安全に注意すること。

3 生活指導一般については

(1) 自分の行為に責任をもたせるようにすること。

(2) 友だちとか、こずかいの使い方や、言動、持ち物にもたえず留意すること。

(3) 子供会などの少年団体の校外活動などには、各家庭も協力して育てるようにすること。

暑い午後、プールや川や沼で泳ごうと、子供たちは張り切っていることでしょう。全身の筋肉を使うすばらしいスポーツの水泳で丈夫な体を作りましょう。

①泳ぐ前の準備

暑い中を歩いてきて水を見たら誰れだつて、すぐ飛び込みたくなるものです。

②水にはいつている時間

泳ごうと、子供たちは張り切っていることでしょう。全身の筋肉を使うすばらしいスポーツの水泳で丈夫な体を作りましょう。

③水の温度は二十三度

一番よい水温は、二十二度から二十三度です。

④事故防止

最後に、水の事故防止についてつぎのことに留意してください。

(1) 水泳場の選定は、必ず、水中にはいつて、水底の状況、水の流れなどについて調査を行い、安全な場所を選ぶこと。

(2) 引率者や、指導者の選定は、水泳指導の経験や能力に応じて施設係、指導係、監視係、連絡係などの責任分担を明確にすること。

その他必要な救助法について、習熟しておくことが必要です。

(3) 毎日の水泳区域の設定は、そのつど、水調査をして決定し、その区域は、「旗」や「たる」などによって標示し、境界の要所には、監視員を配して監視にあたること。

(4) 水泳の参加者の決定は、事前に医師の健康診断を受け、不適格者は参加させないこと。

(5) 水泳の開始前、実施後には必ず、呼名点呼をし、練習中にもときどき人員点呼を行つて、確実に人員を調べること。

(6) 水泳中は、常に指導者を中心として規律ある行動をとらせること。

(7) 非常の場合の連絡計画をたてそれを参加者に熟知させること。

(8) 健康を害しているとき(空腹や疲労時、食事や激動の後、月経など)は泳がないこと。

(9) 水泳に行くときは、事前に家庭へ、行き先、帰宅の予定時刻、同行者を知らせておくこと。

(10) 炎天下では、日射病の予防に留意すること。

(11) ケイレンをおこしたときや、おぼれた人を見たときは大声で知らせ、近くの人に助けを求めること。

(12) 水泳後は、真水でからだを洗



### すぐ飛びこむのは禁物 子供の水泳指導

そのあとは、水の温度にもよりますが、三十分位がよいようです。子供は、時間かまわず何時間でも泳いでいるようですが、一日に四十分から一時間位が適当で、それ以上泳ぐと疲れが激しくなるので気をつけましょう。

## 台風の被害防止に万全を

八月の声をきくと、例年どおりいよいよ台風シーズンにはいりま

1 地形をよくわきまえておく

台風の名前でも、最も恐ろしいのは、強風、大水、高潮です。海面や川の堤防の高さより低いところに住んでいる人、ガケの上や下に住んでいる人は、今から十分注意しましょう。

2 排水をしておく

土地の低いところや、川の付近では、下水溝をよくさらい、水の流れをよくしておくきましょう。

3 警戒と準備

## 非常袋も必要

集中豪雨や高潮の災害、山くずれの事故などは、「アツ」という間に起こるのが常です。常に最悪の事態に備え、見廻り警戒を怠らないようにいたしましょう。

4 非常袋も必要

非常袋をつくっておき

① 三日分の食糧と着替えの衣料

② 医薬品 ③ 懐中電灯 ④ トランジスタラジオ

など、余分な荷物とならない程度のもを用意しておきましょう

5 避難命令がでたら

(1) 指導者の指示に従い、早く安全な場所へ行き着くようにする。

(2) ひとりだけで行動せず、家族の人がかたまつて避難する。名ぶだをつけることも必要。

(3) 現金や預金通帳、印鑑など、大切なものは、しつかりとハダ身につけること。

(4) 火の始末と戸締りを完全に。

以上のようなことを平生から注意して災害防止につとめましょう

## 入選発表(3)

「母の日の作文」

おおかさん 柴小学校三年

佳作

ぼくのいもうとのれいこが、だつきゆうになつたとき、おおかさんは、いまばりのびょういんへ、

夏休みになつたので、ぼくは、おおかさんといつしよに、いまばりへ行きました。

おもし、ギプスをはいていて、れいこをせおつて、かよつていまばりへつれて行つていました。いまばりへつれて行つては、なほくは、にもつき、もつてあげました。

夏休みがおおると、おおかさんといつしよにいけなくなるので、おおかさんひとり、いまばりへれいこを、つれていっていました。「れいこが、ギプスをはいていて、一年間だ。」と、おおかさんが、いきました。

レントゲンしやしんを、おおかさんが、とつてかえりました。お

かあさんのおおは、なきそうな、かおでした。

一年間たつて、ようやくれいこのあしはなりました。

けれども、ときどき、れいこをいまばりへつれて行つては、なほくは、にもつき、もつてあげました。

おおかさんは、いつも、朝はやくから家のことや、ぼくたちのせわをしてくださいました。

だから、こんどの母の日は、おおかさんをやすませてあげて、ぼくのやれることは、ぼくが、やつてあげたいと思います。

けつこんしきでもらつた、おかねをあげて、なにかかつてもらいたいと思います。(作文は、原文のまま掲載しました。)

## 告知板

水上スキーショーなど

夏の行事計画きまる

海のシーズンを迎え、夏の多彩な行事が、つぎのようにきまりました。

★八月一日(日)

海の祭典

あさりまき、すいかまき、ももまき、黒坊大会

海上祈願とあじろ祭

住吉神社のミコシ三体をのせたミコシ船の海上渡御、もちまき(午後一時 長浜海水浴場)

★八月八日(土)

民踊を楽しむ夕べ

(午後七時 長浜本町通り)

★八月九日(日)

水上スキーショー

水上スキークラブ会員(場所 長浜海水浴場)

い、洗眼を行うこと。

ところで、事故を恐れるあまり子供を水から遠ざける必要はありません。

子供は、元来、水あそびが好きで、先生や親の目をかすめても泳ぎに行くことになりま。

こうした場合、往々にして、危険な海や川へ行つたり、水泳の指導ができていなかったりするため事故が起きます。

事故が起きやすいものです。事故防止は、子供を水から遠ざけるのでなく、むしろ、積極的に指導して水になれさせることにあるのです。

おとこの立秋は、八月七日。日暮れが少し、はやまり、涼風も立ち、初秋のけいも少しづつ見え始めま。

けれども、日中の暑さは、まだまだ続き、心、からだ、住いのすべてに夏の疲れが感じられるのがこの立秋前後です。

このあたりで、気分一新、わが家のよりよい消夏の術を工夫してみましよう。

◇夏の夕方、サツソウと、オートバイを飛ばす人が多いうです。スピードを出しすぎると、とんでもない事故を起すことがあります。

オートバイばかりでなく、軽自動車もふえたため、簡単に運転できる安易さから、非常に事故が多くなつていま。

暑いと、気がゆるみがちになるものです。

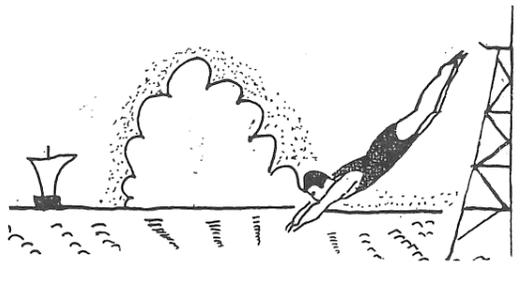
事故は、「アツ」という間に起こります。

「注意しゆうぶん、スピード八分、わき見運転事故のもと」

自分のため、まわりの人のため、安全運転につとめましよう。



編集室



「母の日の作文」

おおかさん 柴小学校三年

佳作

ぼくのいもうとのれいこが、だつきゆうになつたとき、おおかさんは、いまばりのびょういんへ、

夏休みになつたので、ぼくは、おおかさんといつしよに、いまばりへ行きました。

おもし、ギプスをはいていて、れいこをせおつて、かよつていまばりへつれて行つていました。いまばりへつれて行つては、なほくは、にもつき、もつてあげました。

夏休みがおおると、おおかさんといつしよにいけなくなるので、おおかさんひとり、いまばりへれいこを、つれていっていました。「れいこが、ギプスをはいていて、一年間だ。」と、おおかさんが、いきました。

レントゲンしやしんを、おおかさんが、とつてかえりました。お

かあさんのおおは、なきそうな、かおでした。

一年間たつて、ようやくれいこのあしはなりました。

けれども、ときどき、れいこをいまばりへつれて行つては、なほくは、にもつき、もつてあげました。

おおかさんは、いつも、朝はやくから家のことや、ぼくたちのせわをしてくださいました。

だから、こんどの母の日は、おおかさんをやすませてあげて、ぼくのやれることは、ぼくが、やつてあげたいと思います。

けつこんしきでもらつた、おかねをあげて、なにかかつてもらいたいと思います。(作文は、原文のまま掲載しました。)